

話者	発言内容
事務局	<p>1 開会</p> <p>定刻となりましたので、ただいまから、令和6年度第1回環境審議会を開会します。</p> <p>初めに、令和6年5月より2名の委員の交代がありましたのでご報告いたします。奥野良雄委員に代わり、北本市自治会連合会からの推薦を受けた藤原幸広委員と、成尾耕治委員に代わり、埼玉県中央環境管理事務所からの推薦を受けた佐藤正太委員を、それぞれ任命しております。両名とも都合により、本日の審議会は欠席となっておりますが、よろしくお願いいたします。</p> <p>また本日、吉田委員、加藤委員より、欠席の連絡がありましたことをご報告します。</p> <p>次に、資料の確認をお願いいたします。</p> <p>(資料確認)</p> <p>よろしいでしょうか。</p>
会長	<p>2 あいさつ</p> <p>(会長あいさつ)</p>
事務局	<p>3 議事</p> <p>それでは、議事に入りますが、北本市環境審議会条例第6条第1項により、会長が会議の議長となとなっておりますので、堂本会長に議事進行をお願いします。</p>
会長	<p>北本市環境審議会の委員は14名となっております。本日の参加委員人数は10名で、過半数に達しておりますので、北本市環境審議会条例第6条第2項により、会議が成立することを報告します。</p> <p>市の附属機関につきましては、北本市附属機関等の会議の公開に関する規則により、会議の公開を会議に諮って決定することとなっております。なお、この会議での審議については、非公開事項を審議するものではないので、原則公開となると考えます。委員の皆さん、公開でよろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>(異議なし)</p>
会長	<p>それでは、議事を公開とし、議事に入ります。</p> <p>令和5年度版環境政策に関する年次報告書(素案)についての説明を、事務局よりお願いいたします。</p>
事務局 金子委員	<p>【資料に基づき年次報告書の概要を説明】</p> <p>年次報告書1ページ目に、人口についてのグラフが出ていますが、前年度と比較しての増減が分かるような、人口比の追記をしていただけるとより良いと思います。</p>

それから、9ページの④市民農園の普及と活用について、活動費補助金として60万の決算額の記載がありますが、これはごみ減量等推進市民会議の活動全体に対する補助金なので、ここに記載していると市民農園だけでこの予算を使用したと誤解をまねいてしまうので、ここには決算額は記載しない方が良いでしょう。

それから、18ページの容器包装の分別収集事業についての説明が、上段の資源回収の充実と同文になって重複しているので、削除した方が良いでしょう。

また、同ページの廃食油の回収事業について、「廃食油の回収量及び売却金額は、令和4年度：2,700L、15,000円、令和5年度：2,836L、25,710円であり、回収量が増加した」とありますが、この廃食油の金額の値上がりについては、かなり大きな変化だと思いますので、数値について確認をお願いします。

それから、19ページの生ごみ処理容器・電気式生ごみ処理機購入費補助事業について、令和5年度補助件数の後ろに、補助金額についても記載していただきたいです。

次に、20ページの道路照明灯等整備事業について、電気料金は、LED化事業により、平成25年度当初の電気料と比較して令和5年度は7,801,214円の減額となったと記載されていますが、昨年度と比較すると減額の値が少なくなっています。電気料金そのものが上がっているということなのか、確認をお願いします。

次に、23ページの景観地保全事業のところに、田植えをする写真が載っていますが、昨年度と同様の写真のように思うので、最新のものに差し替えていただければと思います。

事務局

今ご指摘のあったものについて、1点だけ今ご説明できる点がございましたので、お答えします。18ページの廃食油回収事業については、担当の方で高値で回収できる売却先を見つけることができたため、令和4年度と比較しまして、1万5710円の増額となっております。

春永委員

先の金子委員の発言の中で、少々不明な点があり、確認させていただきます。9ページの④市民農園の普及と活用について、市民農園とリサイクル市民農園とは違うものという認識でよろしいでしょうか。

金子委員

ごみ減量等推進市民会議が、いわゆる遊休農地をお借りして生ゴミ等を分解していただくというのを主旨・目的とした市民農園をリサイクル市民農園といいます。

高橋委員

21ページの地球温暖化対策実行計画推進事業について、別添で29ページからのところで報告があったところですが、令和5年が目標年度で平成29年度比3%削減となっていて、これは事実上達成できたのかどうかは気になっております。というのも、第5次北本市地球温暖化対策実行計画に2030年ぐらいまでに、40%近い削減目標を掲げていたところかと思いません。

実行計画が達成できなかった、難しかったという場合は、どこかで総括をしないといけないと思っております。その部分についての記載が21ページに来るのではと思っておりますが、あくまでも私の意見ですので、また事務局の方でご検討いただければと思います。

事務局

現時点で、平成29年度が3,827 t-CO₂、令和5年度が3,884 t-CO₂になっておりますので、現時点では平成29年度を上回る排出量となり、達成できていない状況となっております。

会長

それを踏まえて、記載については検討をお願いします。

事務局

かしこまりました。

古谷委員

4ページの中央緑地整備事業として、社会資本整備総合交付金を活用し用地買収713㎡を実施したとありますが、今後の用地買収予定の有無についての記載をお願いします。また、交付金以外の買収のための費用支援を企業等に向けて、呼びかけても良いのではと思います。

また、5ページの自然調査の推進について、「荒川流域エリアにおいて、河川及び周辺地域における水辺環境の保全・再生方策を推進し、魅力的な地域づくりを実現することを目的とする「荒川流域エコネット地域づくり推進協議会」が開催した、エコネット生きもの調査体験会に参加した」とありますが、北本市にも素晴らしい水辺の環境があります。今後、市が主催になったらとてもいいと思いますので、ぜひ検討いただきたいと思いません。

次に、10ページ緑のまちづくり基金の充実について、前回も大きな金額だというお話をさせていただいたところなのですが、基金残高をみると、前年度より2,000万円ほど減少しています。対して積立金額は非常に少なく、100万円に満たない金額なので、このままでは3年ほどしか基金がもたないのではないかと、とても心配になります。どういう内容で、この基金が使われているのかと、基金の資金調達計画のようなものも必要になってくるのではないかと思うので、ぜひ検討をしていただきたいです。

事務局

4ページの社会資本整備総合交付金の今後の用地買収予定につきまして、担当課に確認させていただきます。また、5ページの自然調査の推進について、北本でも調査体験会をというご意見がありましたので、検討させていただきます。10ページの緑と花のまちづくり基金についても、担当課の方に資金計画等を確認させていただきます。

副会長

4ページの雑木林や水辺などの自然が果たす役割等の啓発について、北本市観光協会による雑木林を活用したイベントの実施の記載が少ないと感じます。事業の参加人数など、数字も含めてもう少し詳細に記載をお願いします。

佐々木委員

先程金子委員からも指摘がありましたが、18ページの容器包装の分別収集事業についての説明が、上段の資源回収の充実についての文面と全く同じというのは、しっかりと確認していただきたいと思います。また、資源回収売捌金は多いのに、資源回収奨励金が少なくなっていることについても、前年度の数字が誤って入ってしまっていないか等、今一度確認をいただきたいです。

事務局

ご指摘いただいたとおり、容器包装の欄に、奨励金と売捌金が掲載されているのは不適切ですので、確認し、修正させていただきます。

会長

4ページについて、観光協会と産業観光課は、雑木林を活用したイベント関係の取り組みに力をいれているので、もう少し年次報告書にも内容を盛り込んだ方が良いと思います。それから、雑木林の維持管理については、去年から今年にかけて、ここ数年の大きな課題であるカシノナガキクイムシの対応がありましたので、どう対応したのかの記載はあった方が良くと思います。

それから、先程古谷委員がおっしゃったように、自然調査について、活動している地元のグループから提案を申し出ているわけですので、協力していただきながらやった方が、市にとっても良いPRとなると思います。

次に、5ページの水辺の事業について、令和6年3月より新たな利活用方法の検討のためローラースポーツエリア実証実験を行っている」と記載されていますが、これはこういったものなのでしょうか。

事務局

水辺プラザ内の一部敷地内にスポーツエリアを設けるというものです。

会長

そうだとすると、これは水辺事業とは呼べないものですよ。事業が悪いといっているのではなく、自然性の高い水辺の保全と創造として記載するには、事業内容が合っていないように思います。

それから、6ページ目後半の生物多様性保全行動指針の作成と推進について、前年度実施した、市職員を対象とした生物多様性についての研修事業を記載するとよいのではないかと思います。

春永委員

7ページの学校ビオトープ整備事業について、実績なしの理由は、これまでの会議の中で話し合われているため把握していますが、書き加えが可能であれば、方向性や見通しについて記載していただきたいです。

それから14ページの市内水質調査の中で、水質調査を実施した結果、全項目で基準値を満たしていたと記載されていますが、27・28ページの実際のデータをみると、BODは満たしていませんので、おおむね基準値を満たしていたというのが、正しい表記かと思います。

また、これも以前質問して理解はできているのですが、年度ごとのBODの値が出ていて、データが高いところがあるところについての原因特定ができてないというのがやはり気にかかります。調査は年1回行われていて、採水場所や時期によって多少バラツキがあるのは仕方ないとは思いますが、大体5mg/L以上だと魚が住めないって言われていますので高い値が出てきた場合には、原因調査についてもご検討いただきたいです。予算の問題等もあるかと思いますが、何卒よろしくお願いいたします。

佐々木委員

東京の飲み水が流れてきているので、BODの値が低くなることがあります。それ以外にも、用水路から生活排水が流れると値が高くなったり、季節の気候変動によって数値も動きます。原因については色々考えられますので、調査を入れて年次報告書には記載をした方が良いと思います。

古谷委員

最近の森林環境譲与税の活用について、どんなものに使われているのか、内訳が分かるようであれば、教えてください。

会長

森林環境譲与税についてお話がありましたが、北本の雑木林を守るために何をどのように活用しているのかというのは確認していただければと思います。

また、市内水質調査については、例えば江川の話になりますが、汚いとはいえ、以前からそれなりの生き物が確認されています。それは江川が流れて、近くに屋敷林があって初めて成り立つ生態だと思います。このような、古谷委員をはじめとした市民が行っている調査データを、数が少なくても集めて、こういった報告書に入れ込むことは必要かと思います。

北本市では現状行っていませんけれども、そういったことは生物多様性を考えるときに、市民向けの情報にもなると思いますので、年次報告の中で、市民から寄せられた情報の整理をしたものがあったら良いのではないのでしょうか。

会長

他に意見や質問もあるかと思いますが、閉会の時間が迫っておりますので、ひとまず年次報告書については以上とさせていただきます。

それでは、今後の予定について、事務局から説明をお願いします。

事務局

第2次環境基本計画が、来年度末までの計画期間となっております、今年度と来年度の2ヶ年にかけて、環境基本計画を策定する予定となっております。従いまして、今回かなり早い時期に、年次報告書をお示しさせていただきますましたが、今年度の下半期から環境審議会や庁内会議等の開催を予定しております、下半期から、第3次環境基本計画の策定に着手するようなスケジュールであります。

詳細については、後ほど委託業者と打ち合わせを行う予定ではありますが、上半期の方で市民アンケート等の調査を実施しまして、下半期に、環境審議会の会議の中で調査報告について、お示しし、皆さんの意見を踏まえながら、策定していこうと考えております。下半期から、審議会の開催が多くなると思いますが、皆様のご協力をお願いいたします。

会長

市民アンケートの内容について、何をどう聞くのかというのは、大事なことだと思いますので、可能であれば、審議会の委員にも共有していただきたいと思います。

事務局

アンケートのスケジュールがかなりタイトになってしまっているため、素案ができ次第、委員の皆様にご意見をお伺いできるよう、検討させていただきます。

会長

他にご意見等ございますか。

古谷委員

上尾道路については、環境配慮に対する大宮国道事務所からの回答は、その後あったのでしょうか。

事務局

昨年、都市計画課から報告が環境審議会にありましたが、それ以降については特段の連絡はございません。なにか進展がありましたら、またご報告いたします。

金子委員

環境基本計画の策定に、当審議会委員が関わる流れについて、ご説明いただきたいです。

事務局

審議会の皆様にご協力いただく部分につきましては、まず今年度内に、市としての基本計画の方向性を出しまして、基本計画の骨子を、皆様には見ていただきたいと考えております。

会長

ありがとうございました。他にご意見等ございますでしょうか。なければ、そろそろ定刻となりますので、閉会に移らせていただきます。

各委員

(意見なし)

会長

本日の議題について、追加のご意見やご質問がある方は、後日事務局の方にお越しくください。内容を共有した方が良く判断された場合には、また何らかの形で皆様へ情報提供をいたします。

4 閉会

会長

それでは最後に、副会長の方から閉会のあいさつをお願いいたします。

副会長

(副会長あいさつ)

事務局

ありがとうございました。以上をもちまして、第1回北本市環境審議会
を閉会します。

議事の内容・概要を記載し、その相違なきを証するためここに署名する。

令和6年6月21日

会長

堂本春章

